ロータリーは機会の扉を開く

Weekly 尾張旭ロータリークラブ

・会　長　舟橋龍秀　・幹　事　松永洋子　・公共イメージ向上委員長　熊澤　功
・例会日　毎週金曜日 12:30　・例会場　〒488-0801 尾張旭市東大道町原田 2570-3
・事務局　尾張旭市商工会館　TEL 0561-54-1263　FAX 0561-54-8945
E-mail ： jimu@owariasahi-rc.org　URL： http://www.owariasahi-rc.org

2020-21 年度地区方針「行動するロータリアン！世界で何かよいことをしよう、TOGETHER！」

本　日　第2384回　　2020年11月6日（金）　　No. 2266

本日のプログラム Today's Program　　卓話担当者:ロータリー財団委員会

卓　話　者:ポリオプラス/職業研修チーム委員会
副委員長青山 貴彦君（瀬戸RC）

点　　鐘　　12:30

斉　　唱　　「君が代」・「奉仕の理想」　演　　題:「ロータリー財団プログラムについて」

前　回　第2383回　　2020年10月23日（金）　　記　　録

○出席者：会員 23 名中 15 名出席 出席率 65.21%

会長あいさつ　　舟橋　龍秀

日ごとに涼しく気持ちの良い季節になってきました。10 月 23 日は、二十四節季の「霜降」（そうこう）に当たります。霜降は、「寒露」（かんろ、10 月 8 日頃）と「立冬」（りっとう、11 月 7 日頃）の中間に当たり、秋が一段と深まって、露が冷気によって霜となって降り始める頃です。楓や蔦、銀杏などが紅葉しはじめます。朝夕の気温が下がり、冬が近いことを感じる頃でもあります。さて、夏の間は寝苦しくなかなか睡眠がとれないこともありましたが、この季節になると、寝やすくなり、睡眠時間も十分とれるようになってきます。

ところで、健康を維持するためには食事や運動と同じように、睡眠も大切な要素の一つであることを世の中に啓発するために、睡眠の専門家が集まって発足した組織である「睡眠改善委員会」が、睡眠の悩みを抱えていたり、良い睡眠への積極的な対処を行っていないなどの状態を「かくれ不眠」と命名しました。委員会によれば、「かくれ不眠」とは、次にあげる条件に当てはまる状態を言います。

・専門治療が必要ではない。
・軽度かつ短期的な不眠症状がある。
・睡眠の悩みを抱えている。
・良い睡眠への積極的な対処を行っていない。

現代社会は、仕事や人間関係において、様々なストレスがあり、こうしたストレスを抱えていますが、委員会の調査の結果、20 歳から 40 歳の 80%が「かくれ不眠」に該当するということが分かったということです。本日は、別紙で「かくれ不眠チェックシート」をお配りしました。これをご覧になって、まず、ご自分の睡眠状態を確認してみてください。
本日の会長挨拶はこれで終了とします。

幹事報告

10/16(金)クラブ国際奉仕委員長会議 於名古屋東急ホテル 山田国際奉仕委員長,森井地区国際奉仕委員 出席

本日の会合：創立 50 周年記念事業実行委員会式典祝賀会部会 於尾張旭市商工会館内講習会室 13:40～

次回の例会：11/6(金)　※10/30(金)休会です。

ロータリー財団月間

	11月13日（金）	11月20日（金）	11月27日（金）	12月4日（金）
例会予定	卓話担当者:菊田 利昭君 卓話者:　　〃 演題:　「　雑話　」	セミナー例会 担当者:ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ委員会 卓話者：管理栄養士 種井　佐和子様 臨床発達心理士 近藤　みえ子様 演題:「食べる健康・お口の健康」	休会 定款により休会	年次総会 卓話担当者:森井 晴生君 卓話者：　　〃 演題：「地区委員会での活動について」

次回の会合：11/6(金)第６回理事役員会　於尾張旭市商工会館内　第１会議室　13:40～
11/6(金)指名委員会　於尾張旭市商工会館内 第１会議室 理事役員会終了後

ニコボックス

○本日は二十四節気の霜降です。秋が一段と深まりましたね。箕輪さんの卓話を楽しみにしております。　　舟橋　龍秀君、松永　洋子さん
○卓話させていただいます。　　箕輪　良孝君
○箕輪さんの卓話を楽しみにしています。
飯田　幸雄君、江尻　　豪君、熊澤　　功君
金森　俊輔君、桜井　雅博君、中森　正裕君
西尾　輝久君

卓話

「徒然」　箕輪　良孝

久しぶりの卓話です。いつもはプログラムや委員会に関した卓話の時間はいただいておりました。「徒然」と題して話をさせていただきます。徒然とは、何もあてなくただ過ごすような意味合いです。今まさに徒然なるままに暮らしております。【加藤清久さんとの徒然】

加藤さんとはロータリークラブ入会の同期です。加藤さんが奥様を亡くされた１年後くらいに、前々から行きたいと思っていたボロブドールの仏遺跡に出かけることをお誘いしました。それから、インド仏跡、ネパール、ウズベキスタン、ミャンマーと旅をしました。その後自分が手術をして足掛け４年、病気に付き合っているこの頃です。「行雲流水」という言葉があります。行く雲のように、流れる水のように徒然なるままに暮らしていく。人間の生き方の理想でもあります。行雲流水　の雲と水をとって私たち禅宗坊主の修行僧を雲水といいます。悟りを求めて旅する姿。人生一生涯修行を続けることが、徒然な生き方であると私は思います。

さて、当クラブも会員も若返り、人も変わりました。新会員であれば自己紹介などをするのですが、私も自己紹介をしてみたいと思います。　尾張旭市（当時旭町）に 1947 年生まれ、大学と修行期間以外は尾張旭の住民です。少年期は秀才と呼ばれ、青年期は凡才になり、今はぼんさんです。縁あって市社会福祉協議会の専門員として就職し、８年勤めました。仕事の内容は地域社会の福祉団体の組織化、地域社会の社会福祉活動を推進することで　おかげで地域社会の多くの人々と関りを持つことができました。その延長で　BBS という更生保護団体にも参加し 5 年ほど会長も務めました。BBS は青少年健全育成の活動を主としており、子ども会活動と深く関わっていました。その後市子ども会連絡協議会会長を５年勤め、当時毎年の様に　子ども会が設立され、子ども会旗がロータリークラブから寄贈をうけていました。またスポーツ大会のメダルも寄贈され、ロータリークラブの例会に出席させていただいていました。厄年に父親が急逝し、寺の後を 100%しなければならなくなり、少しずつ地域社会の奉仕活動から遠ざかるようになってきました。

平成４年（1992 年）45 才のときロータリークラブの入会を勧められ、今日に至っております。　寺は臨済宗妙心寺派に属す禅寺で、創建は 1177 年頃といわれ開山を無翁和尚といいます。その後さまざまな変遷があり、現在の寺は 1631 年に中興（再興）されております。私は中興から 16 世になります。なぜかしら開山の無翁和尚の再来と自分で思うようになり、平成 13 年(2001 年)に本堂の再建、境内整備の事業にとりくみました。寺の住職として、今度は檀家の方々を始め、またロータリークラブを通じて、多くの人々と関わることができました。人の関わりは何にもまさる宝です。行雲流水　徒然に暮らしていくことが、多くの関わりをもたらしてくれます。「上求菩提　下化衆生」　常に理想と悟りを求め、衆生済度（世のため人のために行動する）私たち坊主の務めです。ロータリーの理想の奉仕と通ずるものがあると思います。「年々歳々人同じからず、歳々年々花相似たり」ロータリアンは悲しいかな変わっていきます。しかしロータリーは不滅です。

ガバナー月信11月号　～ガバナー活動報告～

「米山委員長会議９月 24 日」を終えて
RI 第 2760 地区 米山記念奨学会委員会委員長
山田 直樹

キャスルプラザ名古屋にて、2760 地区米山記念委員長会議、第 24 回 2760 地区米山学友会総会を開催しました。今年は、地区米山記念奨学委員会では、１月に面接試験を実施し新奨学生の合格を決めた後、コロナの影響で３月の修了証書授与式、４月のオリエンテーション、５月の春の研修旅行を中止しました。その結果今年の奨学生達はまだ一度も一同に会する機会がなくて、何とかこの機会に奨学生に集合してもらいたいと願っておりました。状況を見つめながら慎重に検討を重ねて、当日は様々なリスク回避に努めて、懇親会も割子弁当を食べていただくという形で、第５部で奨学生の自己紹介を行いました。1 名 2 分間のスピーチでお願いしましたが、最初緊張した表情の奨学生が多かったですが徐々に雰囲気になれて、非常に和やかな顔で今思っていること、将来めざすこと等を語ってくれました。

11 月 14 日に秋の研修旅行に代わる懇親会を開催する予定ですので、たくさんの奨学生に参加してもらいたいと思いました。１部の委員長会議では岡部ガバナー、服部米山記念奨学会選考学務委員、神野米山奨学会評議員のご挨拶をいただき、各パートに分けて委員長の皆様に現状の説明をさせていただきました。また３名の奨学生が９月に修了することになり、その場で修了証書を渡すことができたのも嬉しい限りでした。その他クラブ寄付金累計 3000 万達成が３クラブ、6000 万達成クラブが３クラブありそれぞれのクラブに感謝状が米山奨学会から贈られました。学友会総会は林会長以下 30 名の出席でスムーズに行われました。大変良かったと思います。最後恒例の記念撮影を行いたかったですが、今回は断念しました。

これから奨学生がそれぞれの世話クラブと良好な関係を築いていってくれることを願ってやみません。大変長時間の会議になりましたが、途中で退席される方も少なく盛況のうちに閉会できました。皆様のご協力に感謝申し上げます。